

24時間365日切れ目のない地域生活を支援する

小規模多機能ホーム 全国セミナー in くまもと山鹿

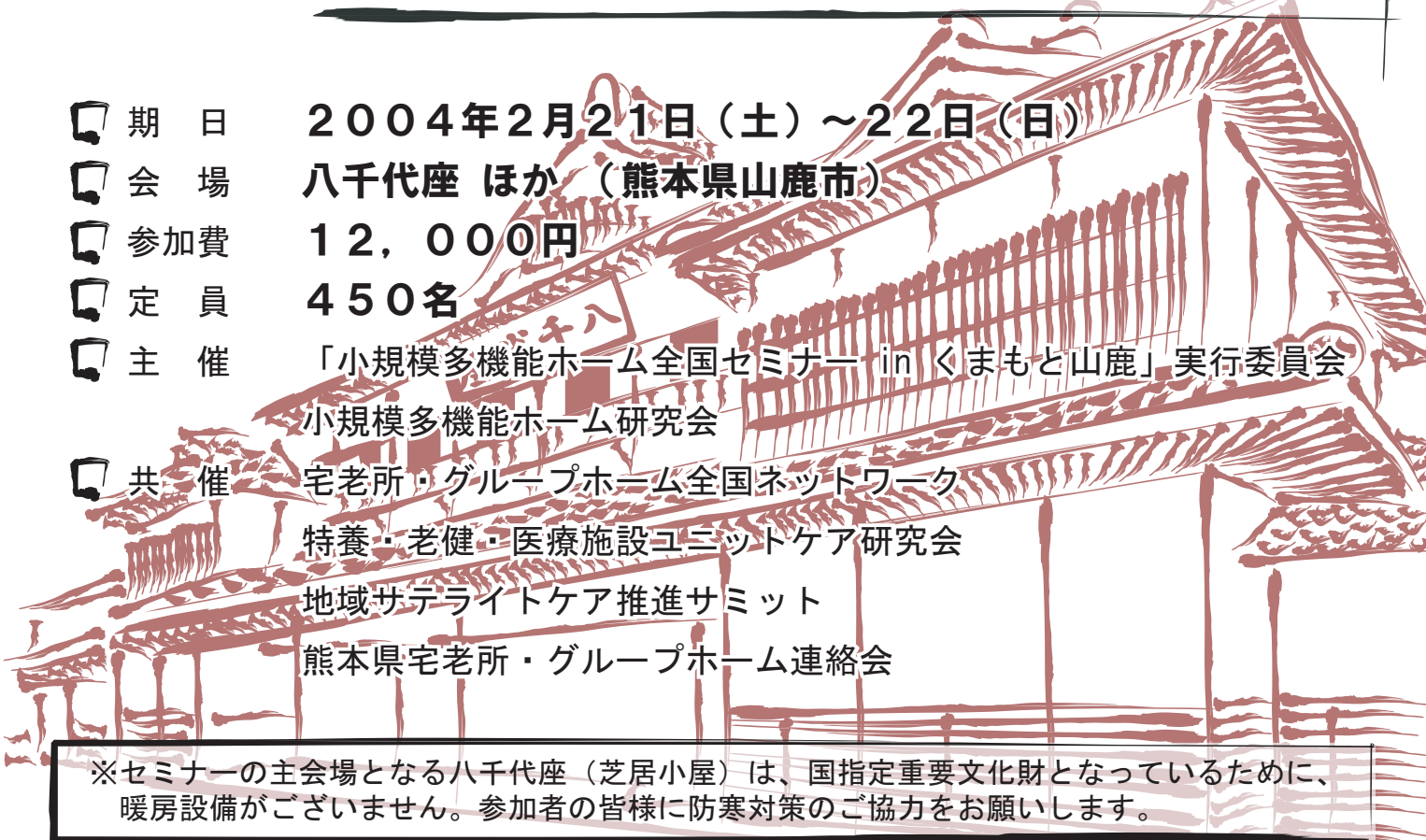
寄り添う中から見えてきた「切り離さない」「奪わない」
「折り合いをつける」介護

小規模多機能ホームは、「どんなに重い障害を持っても、住み慣れた地域に住み続けたい」という高齢者の思いに寄り添い、一人の利用者の生活を24時間365日、切れ目なく地域で支え続けるために生まれました。特に、痴呆性高齢者の在宅支援として実践し、評価されてきました。

このような小規模多機能ケアは、昨年、厚生労働省老健局長の私的研究会である高齢者介護研究会が発表した報告書『2015年の高齢者介護』の中でも、施設ケアと在宅ケアの二分法を超えて、自宅や地域での暮らしを支える新たな形態として、今注目を集めています。

「お年寄りを地域から切り離さない」、「お年寄りからこれまでの生活を奪わない」、「お年寄りが老いとゆるやかに折り合いをつけることをそっと支える」支援を展開してきた小規模多機能ホームとは何か、そしてそこで求められるケアについて議論を深めることを目的に、このセミナーを開催いたします。

変革期にある高齢者福祉の今後の行方を考え合うこのセミナーに、参加してみませんか！

- 
- 期 日 2004年2月21日(土)～22日(日)
 - 会 場 八千代座 ほか (熊本県山鹿市)
 - 参加費 12,000円
 - 定 員 450名
 - 主 催 「小規模多機能ホーム全国セミナー in くまもと山鹿」実行委員会
小規模多機能ホーム研究会
 - 共 催 宅老所・グループホーム全国ネットワーク
特養・老健・医療施設ユニットケア研究会
地域サテライトケア推進サミット
熊本県宅老所・グループホーム連絡会

※セミナーの主会場となる八千代座(芝居小屋)は、国指定重要文化財となっているために、暖房設備がありません。参加者の皆様に防寒対策のご協力をお願いします。

【内容】

1 日目：2 月 2 1 日（土）

時 間	内 容
12:45～13:20	開 会・歓迎のよへほ（灯籠踊り）
13:20～14:40	<p>地域密着・小規模多機能ホームへの誘い</p> <p>「【小規模多機能ホーム】住民側からその意味を考える」－山鹿市の例から－</p> <p>パネラー</p> <p>山鹿市老人クラブ、山鹿市民生委員児童委員協議会、ほか地域の皆様</p> <p>小規模多機能ホーム・いつでんどこでん 代 表 山 下 順 子</p> <p>山鹿市地域福祉計画策定委員会 委員長 和 田 要</p> <p>山鹿市市民福祉部福祉総務課 課 長 八木田 達 博</p> <p>熊本県健康福祉部高齢者支援課 課 長 東 ・ 治</p> <p>コーディネーター</p> <p>熊本学園大学社会福祉学部 助教授 天 田 城 介</p>
14:40～15:00	休 憩
15:00～17:20	<p>徹底討論Ⅰ！地域密着・小規模多機能ホームを考える</p> <p>「小規模多機能とは何か（全国実態調査報告とQ＆A）」</p> <p>報告・回答者</p> <p>痴呆性高齢者ケアのあり方に関する調査研究</p> <p>小規模多機能ケアワーキング班 座 長 川 原 秀 夫</p> <p>〃 〃 質の確保ワーキンググループ 班 長 田 中 正 廣</p> <p>熊本県健康福祉部 次 長 森 枝 敏 郎</p> <p>厚生労働省老健局計画課 課長補佐 館 石 宗 隆</p> <p>コーディネーター</p> <p>季刊「痴呆性老人研究」 編集長 泉 田 照 雄</p>
18:00～20:00	懇親会

2日目：2月22日（日）

時 間	内 容
9:00～10:20	<p>徹底討論2！地域密着・小規模多機能ホームのケアを考える</p> <p>ーのぞみホームの例からー</p> <p>パネラー</p> <p>利用者家族（栃木県）宇 井 純</p> <p>のぞみホーム（栃木県）代 表 奥 山 久美子</p> <p>おやま城北クリニック（栃木県）院 長 太 田 秀 樹</p> <p>サポーター</p> <p>栃木県保健福祉部高齢対策課課 長 菅 谷 富士雄</p> <p>厚生労働省老健局振興課課 長 香 取 照 幸</p> <p>コーディネーター</p> <p>東北福祉大学総合福祉学部教 授 高 橋 誠 一</p>
10:20～10:30	休 憩
10:30～12:10	<p>地域密着・小規模多機能ホーム その課題と展望を考える</p> <p>パネラー</p> <p>宅老所・グループホーム全国ネットワーク 代表世話人 川 原 秀 夫</p> <p>社会福祉法人リデルライト記念老人ホーム（熊本県）</p> <p>理事長 小笠原 嘉 祐</p> <p>全国社会福祉協議会 事務局長 和 田 敏 明</p> <p>熊本県 知 事 潮 谷 義 子</p> <p>厚生労働省老健局 局 長 中 村 秀 一</p> <p>コーディネーター</p> <p>日本放送協会（NHK）解説委員 小 宮 英 美</p>
12:10～13:30	移 動・昼 食

13:30～15:20	実践報告セッション1【通い+お泊まり編】			
	報告者			
	生活リハビリクラブきらら（宮城県）	代 表	内 海 静 子	
	デイホームあいあい（栃木県）	代 表	高 木 敏 江	
	三郎の家（鹿児島県）	代 表	柏 木 敦 子	
	コーディネーター			
	高知県立高知女子大学社会福祉学部	教 授	玉 里 恵美子	
	実践報告セッション2【通い+お泊まり+グループホーム編】			
	報告者			
	せんだんの杜なかつやま（宮城県）	課 長	二 瓶 貴 子	
	のどか宅老所（岡山県）	代 表	矢 山 修 一	
	託老所あんき（愛媛県）	代 表	中 矢 暁 美	
	コーディネーター			
	西日本短期大学（福岡県）	講 師	黒 木 邦 弘	
	実践報告セッション3【通い+お泊まり+ヘルプ+住まう編】			
	報告者			
	なかやまの家（宮城県）	課 長	秋 元 かおり	
	宅老所やまがた あべさん家（山形県）	代 表	阿 部 昭 典	
	ふれあいサロンはまなす（熊本県）	代 表	西 森 睦 代	
	コーディネーター			
	大阪府立大学社会福祉学部	専任講師	藤 井 博 志	
	特別セッション 地域で支えあう小規模多機能ホーム			
	パネラー			
	このゆびとーまれ（富山県）	副代表	西 村 和 美	
	宝塚市社会福祉協議会（兵庫県）	事務局次長	佐 藤 寿 一	
	ゆるりの家・松橋（熊本県）	代 表	宮 本 京 子	
	全国社会福祉協議会地域福祉部	副部長	渋谷 篤 男	
	コーディネーター			
	グループハウス尼崎（兵庫県）	代 表	中 村 大 蔵	

お申込み・お問い合わせ先

九州産業交通株式会社 旅行部玉名支店 担当：北川 雅和・横田 美穂子

〒865-0013 熊本県玉名市岩崎74-1

TEL：0968-73-2300 FAX：0968-73-4846

内容に関するお問い合わせ先

実行委員会事務局：〒981-0954 宮城県仙台市青葉区川平5-3-18-207

全国コミュニティライフサポートセンター（CLC東日本内）

担当：國分 基・萩原 康弘

TEL：022-719-9240 FAX：022-719-9251